

科目名	教育心理学 I	科目責任者	吉川 成司
課題と試験担当教員			
履修方法	S スクーリング学習		
ナンバリング	CTETC257		

## ■ 科目概要

教育心理学は、学校や家庭での教育的事象における問題を心理学的手法で解釈し、実際の教育実践に貢献することを目標にしている心理学の一分野といえます。子どもの成長・発達や人格形成、おもに学校での教育に関わる事象である学習・指導・評価・学級・適応・教師と児童の関係などが主なテーマになります。

教員を目指している方々にとっては、日々の活動の中で直接的・間接的に行われる子どもたちへの働きかけを有効なものにするには、発達障害児のような配慮が必要な児童生徒も含めて人間行動に関する心理学的知識が必要といえましょう。この授業を通して、受講者の方々がご自身の教育観・人間観をさらに深められることを念願しています。

「教育心理学 I」では、「発達」と「学習」をテーマに講述します。

## ■ 到達目標

発達と学習に関する心理学的なものの見方や考え方を身につけることが到達目標です。具体的には、スクーリング（事前のメディア学習を含む）で学んだ知見に基づいて、試験で一定量の論理的な文章にまとめられるようになることが求められます。

## ■ 科目の計画・内容

学習範囲 該当する章など	学習内容
第1章 第2章	教育心理学とは 教育心理学の目的・課題 教育心理学の研究方法
第3章	発達とは 発達の基本概念・特徴 発達を規定するもの 発達段階と発達課題についての理論
第4章 1	発達段階と発達課題（1） 胎児期 乳児期 幼児期 児童期
第4章 1	発達段階と発達課題（2） 青年期 成人期 中年期 老年期
第4章 2・3 第11章	機能別の発達 認知能力の発達 社会情緒的な発達（愛着） 自己の発達 道徳性の発達 発達障害の理解
第1章～第4章、第11章	メディア授業（DVDによる学習）の復習・確認とコースオリエンテーション 幼児・児童・生徒の発達の理解について（発達障害の理解を含む）

学習範囲 該当する章など	学習内容
第5章	学習理論と学習指導（1） 学習とは
第5章	学習理論と学習指導（2） 行動主義とプログラム学習
第5章	学習理論と学習指導（3） 認知主義と発見学習
第5章	学習理論と学習指導（4） 社会的構成主義
第5章	学習への動機づけ（1） 動機づけの意味と意義
第7章	学習への動機づけ（2） 外発的動機づけの理論と方法
第7章	学習への動機づけ（3） 内発的動機づけの理論と方法
第5章 第7章 第11章	授業分析の試み  授業形態と学習者の心理 学習者の多様性に対する配慮 特別支援教育を推進するために

## ■ ディスカッション・ペアワーク

ディスカッション・ペアワークを行います。

## ■ DVDに関する内容理解の確認方法

DVD視聴の際に取ったノートを持参してください。授業時に簡単な学習報告を書いてもらいます。

## ■ 学習方法・評価

種別	評価基準
試験	教育心理学の研究分野のうち、発達と学習の領域について、基本的な理解と考察を問います（持ち込み不可）。スクーリングの第1時限に実施するDVDによるメディア学習を確認するための小テストの作成・提出をふまえて、スクーリングの最後に行われる試験に基づき成績評価を行う（出席数を満たしていることが受験要件となる）。

## ■ 評価方法

○スクーリング試験：100%

## ■ 教科書

**書名：**はじめて学ぶ教育心理学  
**著者名：**吉川 成司 (著), 関田 一彦 (著), 鉤 治雄 (著)  
**出版社名：**ミネルヴァ書房  
**出版年：**2016年  
**版：**2版  
**刷：**  
**ISBN：**9784623074488

## ■ 参考書

- ・ 著者名： 櫻井茂男・濱口佳和・向井隆代（著）
- ・ 書名：子どものこころ 新版
- ・ 出版社：有斐閣
- ・ 出版年および版：2014年

## ■履修上のアドバイス

---

## ■自習時間

---

スクーリング受講に先だってDVDによるメディア授業は90分が5回分。それを受けて、実際のスクーリングでは90分授業が10回分（試験を含む）あります。スクーリングを含めて合計15回の授業がありますので、その予習・復習と試験の準備を含めた自習時間として15時間が望まれます。

## ■担当者のプロフィール

---

吉川成司：教職大学院教授、教職研究科長  
富岡比呂子：教育学部准教授